



UKC-CUP JUNIOR RACE 特別規則書



2024,6,25 改訂

このイベントはエンジョイ派のレンタルカートがレースを楽しむイベントです。
楽しく、怪我無くイベントを開催できるよう、全ての参加者は規則を守ってお互いをリスペクト(尊重)して大会を楽しんで下さい。
上記にご賛同および本規則を本規則をご理解いただいた上、御参加をお願い致します。

1. 参加対象 ※下記条件を全て満たしている方

- ①周りのみんなを尊重してレースが出来る方
- ②7歳以上14歳(当該年)までで身長120cm以上の方
- ③U-KART CIRCUITのライセンスを所持し、GRADE-Aに昇格している方。
- ④SWSに登録している方

(SWSホームページから登録が出来ます。Http:www.sodiwseries.com/ja-jp/become-sws-driver.html詳しくはスタッフにお問い合わせ下さい。)

- ⑤U-KART CIRCUITにてスポーツ安全保険に加入されている方。

2. 開催日 1日3戦開催

Round①②	Round③④	Round⑤⑥⑦	Round⑧⑨⑩	Round⑪⑫⑬
11/19(sun)	12/24(sun)	2024/1/21(日)	2/25(日)	3/24(日)

Round⑭⑮⑯	Round⑰⑱⑲	Round⑳㉑㉒	Round㉓㉔㉕	Round㉖㉗㉘	Round㉙㉚㉛
4/14(日)	5/12(日)	6/23(日)	7/28(日)	8/25(日)	9/22(日)

3. 当日のタイムスケジュール

※参加台数により変更になる場合があります。

8:00	受付・予選マシン抽選・ドライバー計測
8:20	ドライバーズミーティング
8:40	公式練習 + 予選タイムアタック① Aグループ 3分間、他2分間+5分間 A→B→C→D
9:40	車両抽選 → 決勝スプリントレース① 10分間 D→C→B→A
11:00	車両抽選 → 決勝スプリントレース② 10分間 D→C→B→A
12:20	レース③ SS ※出場者以外はは車両抽選
12:50	決勝スプリントレース③ 10分間 D→C→B→A
14:00	表彰式

4. エントリーについて

エントリー受付期間	第⑧⑨⑩戦 1/25 受付開始、⑧⑨⑩戦以降は前戦日終了時点から受付開始。定員28名に達した時点でメ切(定員追加の場合有り) 第1次締切 開催日4日前時点で最低開催台数(6名)に達していない場合は不開催となります場合があります。 第2次締切 最低開催台数に達していた場合は 開催日1日前15時まで ※1次締切以降のエントリーについては 遅延金2,000円 が必要になります。
エントリー方法	SWSホームページのU-KART CIRCUITのレースページからエントリーを行ってください。 https://www.sodiwseries.com/ja-jp/tracks/u-kart-circuit-892.html エントリー用紙はホームページにてエントリーが済み次第、FAXかメールもしくは直接コース受付に提出願います。 FAX 042-533-3457 MAIL: mail@u-kartcircuit.com
エントリー費用	¥12,000(3戦分)1次締切後は遅延金2,000円が必要です。開催当日までにコース受付でのお支払いもしくは下記口座にお振込み願います。 お振込先 多摩信用金庫 中野山王支店 (普) 0325273 カ ユーカート ※キャンセルの場合、開催日の6日前からキャンセル料としてエントリーフィーの半額をお支払い頂きます。 SWSサイトへ事前登録した時点でエントリーとみなします。
保険費用	参加者はスポーツ安全保険への加入が必須となります。年間掛金 1,450円 登録管理料 1,100円 合計金額 以下 2,550円/年 が初回参加に必要となります。

5. ドライバーの装備品について

- レースイベントに参加される方の装備品はヘルメット フルフェイス又はジェット型(共にシールドは必須)
レーシングスーツ・布製のツナギを推奨します。長袖・長ズボン・グローブ・ネックガードの着用が義務付けとなります。安全の為に袖だけのカバーや薄い生地のロングTシャツは禁止です。
- 装備品やヘルメットの類紐、バイザー、シートベルト等、不備があった場合はオレンジボール旗提示後ピットインとなります。
- 携帯電話及び各種無線機器を使用しての走行中のドライバーとの通信は禁止となります。
- シートベルト(カート含む)に対しての加工は禁止です。

6. 公式練習・予選タイムアタック・決勝レースのクラス分け・グリッドについて 予選①各クラス5分間

- タイムアタックのクラス分け、使用マシンは抽選により決定します。※車両調整・トラブルなどの場合には変更することがあります。
- 予選タイムアタック①は公式練習(Aグループ3分間、他クラス2分間)の後、グリーンフラッグにより5分間のタイムアタックが始まります。
- 予選タイムアタック①の総合結果で決勝スプリントレース①のクラス分け及びスターティンググリッドを決定します。
- 決勝スプリントレース①のベストタイムで決勝スプリントレース②のクラス分け及びスターティンググリッドを決定します。
- ③レースは予選クラス分けはレース①、②の順位に基づいて選出されます。それぞれの順位をレースポイントとして少ない方からスペシャルステージ進出、B・C・D決勝となります。
(同ポイントの場合はレース②の順位により決定) スペシャルステージ(SS)進出者以外はレースポイント順にてグリッドを決定します。SSの人数については当日発表。
※コンディション不良等によりSSを行わずにクラス分けを決定し、各クラスのグリッドはレースポイント順にて決定する場合もあります。
- 天候などにより路面コンディションが著しく異なると判断する基準として、各クラスのトップタイムの差が103%を超えた場合に決勝選出方法を変更します。各クラス上位からA組→B組→C組→D組の順で決勝のグループ分けを行います。
- レース②選出において計測トラブル等により決勝レース①のベストタイムが記録されなかった場合には予選タイムアタック①の結果を採用する場合があります。
- レース②選出において各レースの条件が著しく異なった場合(各クラスのトップタイム差が103%以上)にはクラス分けはタイムアタック①の結果を採用し、各クラスのグリッド順はレース①のベストタイムによって決定することがあります。

例) 参加者数 20名、決勝レース組分けが A決勝: 6台、B決勝: 5台、C決勝: 5台、D決勝: 4台の場合

A組: 1位	A決勝	B組: 1位	A決勝	C組: 1位	A決勝	D組: 1位	A決勝
A組: 2位	A決勝	B組: 2位	A決勝	C組: 2位	B決勝	D組: 2位	B決勝
A組: 3位	B決勝	B組: 3位	B決勝	C組: 3位	B決勝	D組: 3位	C決勝
A組: 4位	C決勝	B組: 4位	C決勝	C組: 4位	C決勝	D組: 4位	C決勝
A組: 5位	D決勝	B組: 5位	D決勝	C組: 5位	D決勝	D組: 5位	D決勝

- ベストタイムが同タイムの場合はセカンドベストタイムで予選結果を決定いたします。
- タイムアタック中は他の選手を追走するために待つことは認められません。但し、フリーの走行スペースの確保の入れ替わりは可とする。
- スペシャルステージとして③レースの上位選手によって1周のタイムアタックが行われます。下位の選手から順に行われ、その結果をもってA決勝レースグリッドもしくはA・B決勝クラス分け、スターティンググリッドが決定致します。
- タイムアタック、スペシャルステージは通常、正周回・GRADE-Aでの走行が基本となりますが、変更する場合があります。最終決定はドライバーズミーティングでの発表になります。

7. 決勝レースについて ①②③ 全レース 10分間

- 使用マシンは抽選により決定します。※車両調整・トラブルなどの場合には変更することがあります。
- スタートはグリッドからのスタンディングスタートにて行います。
- スタート前はシグナルレッドが5つ点灯するまでは全開することを禁止致します。全点灯後、消灯までの間の全開は可とする。
- 各決勝のクラス分けは各グループ最大7台、最低4台となる組み合わせとなります。(参加台数により変更する場合があります。)
- マシントラブルやクラッシュにより出走可能台数が減ってしまった場合には事前に発表の各決勝への出走台数を変更することがあります。修理対応が間に合わないかと判断された時点で、各決勝出走台数の変更を決定致します。

例) 参加者数 22名、決勝レース組分けが A決勝：7台、B決勝：6台、C決勝：5台、D決勝：4台の場合
※1台出走不可の場合

A決勝：7台、B決勝：6台、C決勝：5台、D決勝：4台

↓

A決勝：6台、B決勝：6台、C決勝：6台、D決勝：4台

- スタート後、先頭車両がスタートラインを通過した時点から10分間の計測が始まります。レースの終了については10分経過後にホームストレートを通過する先頭車両からラスト1周のボードが提示され、1周後にゴールラインを通過する先頭車両からチェッカーフラッグにより終了となります。

- 計測機器の不具合により掲示スタートが遅れた場合であっても表示板に表示された掲示時間がレース時間となります。(時間修正が入る場合があります。)

- 計測機器の不具合により表示板による時間掲示が出来ない場合には残り時間をストレート上にて手動掲示致します。

8. キャリーウエイト制 52.5kg(最大25.2kgまで)

- ドライバー・装備品込み(ヘルメットなど走行時の状態)に合わせて予選、決勝共にウエイトを搭載
- 受付時にドライバー・装備品込みの計量を行いウエイト管理の腕章を渡します。 ※左腕につけてください。
※ヘルメット・グローブ・服装・シューズ・ネックガード・リアプロテクター・自作シートクッション込みで計量を行います。
- 不正行為が確認された場合は当該レース失格となります。(レース後に再計量の致します。)
(予選、決勝の各ヒート前に抜き打ちで再計量を行いウエイトの再調整を行うことがあります。)
- ポケットやプロテクター内にウエイト(走行に不要な物)を使う事はできません。
- 体に巻き付けるウエイト器具などは使用は禁止となります。
- 全ての公式計量において計量中の重量を調整することを目的とした行為を禁止します。
※計量途中での飲水、飲食・計量途中での装備品の変更・計量後の装備品の変更等
※重量計に乗った時点での重量が採用されます。計量後の飲水は可能です。
- サーキット指定のシートクッション(2.5kg扱いとする)及び自作のシートクッション(目安として2.5kg以内)を 装備重量として計量が可能となります。
自作のシートクッションを使用する場合、重量増を目的とした加工は禁止いたします。材質は柔軟性のあるもの又はプラスチック系の材質のみ使用可能とします。
(金属は禁止) シートクッション込みの計量をされた方は途中でシートクッションの不使用等の変更は出来ません。

ドライバー・装備重量	ウエイト	■ = 7.6kg ウエイトシート ■ = 2.5kg
29.8kg以下	25.2kg	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
29.9~32.3kg	22.7kg	■ ■ ■ ■ ■ ■
32.4~34.8kg	20.1kg	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
34.9~37.3kg	17.6kg	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
37.4~39.8kg	15.1kg	■ ■ ■ ■ ■ ■
39.9~42.3kg	12.6kg	■ ■ ■ ■ ■ ■
42.4~44.8kg	10.1kg	■ ■ ■ ■ ■ ■
44.9~47.4kg	7.6kg	■ ■ ■ ■ ■ ■
47.5~49.9kg	5.0kg	■ ■ ■ ■ ■ ■
50.0~52.4kg	2.5kg	■ ■ ■ ■ ■ ■
52.5kg以上	0kg	ウエイト無し

(例)40.5kgの人→12.6kgウエイト ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ 搭載

- コースインする際は必ず1コーナ出口までホワイトラインの右側をキープして走行して、左手を挙げて下さい。
コースを走行しているカートが優先となります。クリアな合流が出来るまでは右側を走行してください。

10. 走行中のマシントラブルについて

- オレンジボール旗を提示します。ピットに戻りオフィシャルの指示に従いスペアカーに乗り換えてください。
スペアカーが無い場合には可能であれば修理にて対応。不可能な場合はリタイヤとなります。
- コース内で止まってしまった場合はオフィシャルが安全な場所までカートを移動します。オフィシャルの指示でドライバーは装備品を装着したままコースを歩いてPITに戻ってください。その後、スペアカーに乗り換え、再スタートとなります。
- すでにスペアカーが出ている場合やスペアカーがない場合、修理可能な場合を除いてリタイヤとなります。
- クラッシュによりマシンが壊れた場合、スペアカーは使用できません。修理可能な場合を除いてリタイヤとなります。
- その他、競技長の判断によりリタイヤとなる場合もあります。

11. フルコースコース「VS」及びレースの中断について

- 何らかのトラブルや天候の急変により必要に応じてバーチャルセーフティーカー(以下VS)が導入されます。この場合はコースのシグナルが黄色に点滅してメインポストで「VS」のサインボードと黄旗を提示すると同時に全車一斉にリモートコントロールによりエンジンリミッターが掛かります。追い越しは禁止で尚且つ前車との距離はリミッターが掛かった時点で距離を保つようにしてください。機器の故障によりリミッターが効かない場合も距離を保って追い越しは禁止となります。VSの終了時は黄旗が解除されメインポストでグリーンフラッグが振られリミッターが解除されます。
- 赤旗によるタイムアタック・レースの中断
コースの破損・計測器のトラブル・多重クラッシュ等の理由でレースを中断する必要があり競技長が判断した場合はレッドフラッグにより走行を中断します。
走行中のドライバーは徐行してオフィシャルが指示するフィニッシュライン手前で安全に停止してください。
状況によってセッション又は決勝レースは短縮又は中止される場合があります。決勝レースについてはトップが8分を超えた場合は赤旗の出た1周前の順位でレースは成立とします。
(タイムアタックは3分を超えた場合は赤旗時点でのタイムで順位決定)
レース成立経過時間に満たない場合は赤旗の出た1周前の順位から残り時間でレース再開します。

12. ペナルティーについて

- 競技中のペナルティーについては「U-KART CIRCUIT Penalty Catalog (ペナルティーカタログ)」に基づき決定されます。
コース内はビデオカメラにて常時録画されており、必要に応じてペナルティー検証に使用致します。
ルールに違反した場合は、次のペナルティーが科せられます。

	違反行為	ペナルティー
タイムアタック	一時停止無視・黄信号無視、フラッグ無視 カットイン、エッジイン・ブッシング・幅寄せ・その他の違反	注意又はベストタイム削除若しくはラップタイム加算
決勝レース	一時停止無視・黄信号無視、フラッグ無視、カットイン、エッジイン・ブッシング・幅寄せ・フライング・その他の違反	①白黒提示後→リミッター5～30秒若しくは変動前順位に戻すまで。 ②レース後 ポジションダウン/周回数減算/タイムペナルティー/ヒート失格 ③次戦タイムアタックのベストタイム抹消・レースポイント加算 ④次戦レースでの決勝グリッド降格・最後尾の場合クラス降格。 ※適用不可の場合には次々戦に持ち越し

- ペナルティーは、レース終了後に審議の結果で科される場合があります。
- 軽度の違反に関しては白黒の警告旗を提示する注意のみとなります。
(白黒旗の場合でもレース中のリミッターペナルティーや、レース後のペナルティーとなる場合があります)
※リミッターペナルティー中は他車の走行を妨害しないように走行してください。

13. 失格について

- 失格は下記の反則行為に科せられます。※施設退去していただく場合もあります。
- 主催者・オフィシャル・他のドライバーの名誉を傷つける様な言動をした場合。
 - オフィシャルの指示や規則に従わない場合や重大な違反行為・危険行為・マナー違反・不正行為など

14. 重要事項

- 主催者は会場内で撮影されたすべての参加者の肖像権を有し、音声、写真、映像などを放送、出版、インターネット公開等にて使用出来ることとします。
- 全ての参加者はレンタルカートには個体差があることを承知して参加しなければなりません。
- 全ての参加者は、走行中に発生した保険の範囲を超える事故や怪我は自己責任で解決し、主催者、サーキット所有者、管理者、大会に関わる関係者各所、他の参加者を非難、責任追及、損害賠償の要求、訴訟をおこさないこととします。
- 主催者は不可抗力による特別な事情(特に悪天候や安全上の理由)が生じた場合にはイベントを中止することができます。
- 全ての参加者は、主催者やレースの関係者に対し、または参加者同士で他人が不快に感じる行為や不謹慎な言葉使い、暴言、威圧大声、あるいはイベントを妨害する行為をとった場合、失格とします。※施設退去して頂く場合もあります。
- 主催者や関係者、参加者同士に対してSNS等で誹謗中傷、侮辱をした場合、今後イベントへの参加を取り消す場合やエントリーの拒否をする場合がございます。
- 主催者、全ての参加者はお互いをリスペクト(尊重)して大会を楽しんでください。
- 主催者が規則の変更が必要と判断した場合は、改訂版規則書または、公式通知として発表致します。
- 規則の解釈、本注意事項ならびに競技の細則に関する解釈に疑義、不足が生じた場合は主催者及び競技長の決定を最終的なものと致します。

15. 賞典について

各A決勝 1位～3位 正賞及び副賞 3レース目 B決勝以下 1位～3位 副賞

16. シリーズポイントについて

獲得できるポイントは以下の通りとなります。

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
ポイント	30	25	22	20	18	16	15	14	13	12
順位	11位	12位	13位	14位	15位	16位	17位	18位	19位	20位
ポイント	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2

※21名以上出場の場合、21位以下は1ポイントとする。






年間有効22戦。シリーズポイントは決勝のスタートを切った方に与えられます。



最終戦については獲得ポイントを1.25倍とする。(四捨五入)

全戦出場選手についてはボーナスポイントとして最終戦の獲得ポイントを1.5倍とする。(四捨五入)

※シリーズ上位は年間表彰を致します(20戦以上参加された方が対象)

17. フラッグについて

ブラックフラッグ (黒旗)	ブルーフラッグ (青旗)	オレンジ ボール	白黒旗	チェッカー フラッグ
				
ペナルティー時に提示 ピットインしてペナルティストップが必要	後ろから先頭集団が接近しています。 静止：進路を譲る準備 振動：進路をすぐ譲る	装備品の不備、マシントラブル時に提示。ピットインしてオフィシャルの指示に従って下さい。	警告旗。軽度のペナルティー時に提示。ピットイン不要。リミッター又はレース後ペナルティー	走行終了の合図です。 ゆっくり1周してピットインしてください。

イエローシグナル (黄旗)	レッドシグナル (赤旗)
	
コース内の危険をお知らせの合図です。前方に注意して走行してください。追い越しは禁止となります。	走行中断の合図です。 徐行してオフィシャルの指示に従いピットインしてください。

18.スポーツ安全保険について

全ての参加選手はスポーツ安全保険への加入が必須となります。年額の掛金、登録管理料を初回参加時にお支払い頂きます。事故の日からその日を含めて180日以内の死亡、後遺障害、入院、手術、通院について下表の通り保険金が支払われます。但し、通院保険金の支払日数は、1事故について30日が限度になります。

範囲対象	死亡	後遺障害（最高）	入院（1日につき）	通院（1日につき）
団体活動中とその往復中	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円

※入院、通院については治療日数1日目から補償されます。

※入・通院保険金は医療費の実費ではなく、上表の通り1日当たりの定額保険金が支払われます。（各自治体の助成等で治療費が掛からない場合でもお支払いの対象となります。）

※約款所定の手術を受けられた場合には、手術保険金（入院中の手術：入院保険金日額の10倍、入院中以外の手術：入院保険金日額の5倍）が支払われます。